

2016年7月8日

関係機関各位

学校法人 酪農学園
理事長 谷山弘行
[公印省略]

酪農学園大学 環境研究総合推進費
ポスト・ドクトラル・フェローの公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび2016年度環境研究総合推進費〔研究課題名：フィールド調査とロボット・センサ・通信技術をシームレスに連結する水域生態系モニタリングシステムの開発（課題番号1-1602）〕において、代表研究機関である東京大学と共同でプロジェクトを進めるにあたり、酪農学園大学では以下の要領でポスト・ドクトラル・フェローの公募を行うことになりました。

当該プロジェクトは、我が国のラムサール条約湿地を中心とした湿地の生物多様性の維持と生態系サービスの持続可能な利用、そのための自然再生や保全の迅速な推進を可能とする監視・管理技術の開発を目的としています。ドローン(UAV)やフィールドサーバーにより保全の対象となる鳥類、昆虫類等の生物相や生息場の効率的な監視を可能とする技術開発を行います。フィールド、ロボット工学、情報処理の研究者で連携して、この一連の監視・管理技術開発を行うことで、現地調査への展開に支障に及ぼしていた諸問題を打開を目指します。これを湿地の標準的な監視・管理手法として普及・定着させたいと考えています。

本研究では国内最大規模の鳥類の飛来地である宮城県伊豆沼・内沼を研究対象として、上記の技術開発を行い、その中で酪農学園大学は「ドローンによる空中からの広域生態相モニタリング」を研究項目としております。

つきましては、貴関係諸機関への周知方ならびに適任者の推薦及び公募について、ご配慮くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 専門分野「電気電子工学」あるいは「環境解析学」あるいは「総合工学」
2. 職務内容
 - (1) UAVを用いた水鳥、植生など環境モニタリング手法の開発
 - (2) 水鳥等の画像認識・判別システムの開発
 - (3) 上記プロジェクトの運営・推進に関する業務
3. 職名・人数
「ポスト・ドクトラル・フェロー」・1名
4. 採用予定日 2016年10月1日
5. 任期 2016年10月1日～2017年3月31日迄（※2018年度末まで延長予定）
6. 応募資格
 - (1) 原則として博士の学位を有する方
 - (2) フィールドでの調査現場経験及びドローンに関する知識・経験がある事が望ましい

7. 応募期限 2016年8月8日(月曜日) 必着
8. 選考予定 2016年8~9月中に書類審査及び面接等により選考する予定です。
9. 提出書類(各1部)
- (1) 履歴書(A4版本学様式第1号)
 - (2) 研究業績目録(A4版本学様式第2号)
著書および総説、学術論文、学位論文、その他報文、口頭(学会)発表、受賞・特許等、その他(主要な学術研究費の交付等)のリスト
※上記(1)、(2)は本学ホームページに掲載したものをダウンロードして使用下さい。
URL: <http://www.rakuno.ac.jp/> 「お知らせ」の該当募集案内
 - (3) 主要研究実績(著書もしくは論文)3点(別刷またはコピーでも可)
 - (4) 博士の学位を有する方は、学位記の複写物
 - (5) 着任後の教育研究に対する抱負(A4版2,000字以内にまとめたもの)
 - (6) 推薦書が得られる場合はA4版用紙にて添付のこと。様式自由

10. 応募書類の作成について

(1) 履歴書(A4版、横書き、本学様式第1号)

- ① 高等学校以降の学歴、職歴、教育歴、取得学位、所属学会、E-mail アドレス、日中の連絡先・電話番号(携帯番号等)を記載し、写真添付、年号は西暦表記、自筆署名・押印のこと
- ② 学歴は高校卒業時より記入する。外国における留学、研究歴を記入する場合は6ヶ月以上の滞在とする。
- ③ 学位は授与年月、学位名、授与された大学名、論文題名を記入する。
- ④ 職歴、教育歴は職名、所属機関名を明記する。
- ⑤ 所属学会(会員、役員などの区別)、関連資格および社会において関連する業務・プロジェクトに参加した場合については、その活動なども記入する。

(2) 研究業績目録(A4版、横書き、本学様式第2号)

次の区分に従って、年代の新しいものから順に番号を付して記入する。年号は西暦表記とする。

- ① 著書および総説: 単著と共著を区別し、共著の場合は分担分を記入する。著者名、書名(分担の場合は執筆部分の章、節などの題目、開始と最終ページ)、出版社、発行年。
- ② 学術論文: レフリー制度のある雑誌の掲載論文。著者名(全著者)、題名、誌名、巻、開始と最終ページ、発行年。
- ③ 学位論文: 題名、報告年、報告番号、学位授与年月日(博士の学位を有する方)。
- ④ その他報文: 大学の紀要・学術報告、研究会報告、試験場報告、業界雑誌、シンポジウムなどの掲載論文、翻訳出版物。①、②に準じて記載する。
- ⑤ 口頭(学会)発表: 学会あるいはシンポジウム名、題名、開催地、開催年。
- ⑥ 受賞、特許等: 受賞名、受賞年、授与者、団体名、特許取得状況などを記載する。
- ⑦ その他(主要な学術研究費の交付他): 研究課題、交付年度、交付機関名および代

表・分担の区別を記載する。

11. 応募書類提出先

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582

学校法人酪農学園 事務局総務課

担当：総務課長・北山 陽

電話：011-388-4111 (ext6100) E-mail：k-akira@rakuno.ac.jp

※応募書類は（簡易）書留便として「環境省推進費ポクドク応募書類在中」と朱書きして下さい。

12. 職務内容の照会先

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582

酪農学園大学 農食環境学群 環境共生学類

担当：准教授 小川 健太

電話：011-388-4783 E-mail：k-ogawa@rakuno.ac.jp

13. その他

(1) 応募書類は本募集に必要な範囲でのみ利用します。また、提出された書類は返却いたしませんので、ご了承ください。

(2) 給与等は、本学の給与規程によります。

(3) 選考に際しては、面接に係る旅費は各自のご負担となります。

※spam-mail 対策のため、前記の E-mail アドレスは「@を全角」で表示しています。

以上